

# 70 5月 園だより

ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/minamisenju2/index.html>

## おかしもち



園長 立石 晃子

5月の園だよりは毎年おなじみの記事を書いています。南千住の5月と言えば何といてもツツジです。ドナウ通りは赤・白・ピンク・紫のツツジで色鮮やかに彩られます。南千住の街が春でいっぱいになります。

園では子供たちが自分の命を大切にし自分の身を守る、自分や他人を大切にすることが身に付けられるよう、安全指導や避難訓練を行っています。4月の避難訓練では、地震発生から火災が起こる際の避難訓練を行いました。放送を聞くと子供たちはすぐに近くの大人の傍に集まります。地震の際には、頭上から落下するものがない場所で頭をしっかりと守り、「ダンゴムシ」のポーズをとります。火災の際には、ハンカチで口と鼻を覆い、煙を吸わないようにし、防災頭巾を被ります。今回初めて参加した年少組の子供たちの中には、初め、驚いて泣いてしまった子がいたそうです。しかし、担任や幼児教育補助員が「大丈夫だよ」と声を掛けスキンシップを図ると安心して大人と一緒に行動できたそうです。年少児は、年中・年長児が担任の先導のもと、静かに廊下を歩く様子、口と鼻を覆っている様子や防災頭巾を被る様子をじっと見ていました。遊戯室に集まった全学年の子供たちに再度、一つ一つの行動ができたか確認し、何故行うのかを尋ねてみました。今まで避難訓練を積み重ねてきた年中・年長組の子供たちはしっかりと回答してくれました。「お(さない)・か(けない)・は(しらない)・し(しゃべらない)・も(どらない)・ち(かづかない)」も確認しました。その様子もじっと見ていた年少組の子供たち。年少組の子供たちは、年中・年長組の姿や言葉を聞き、学ぼうとする姿が見られました。



今年も元日から地震が起き、多くの方が被害に遭われています。5月末は起震車の体験や引取り訓練を行います。保護者の皆様には引取り訓練の際に、落下物はないか、道路は歩けるか、園から家までどのくらい時間がかかるかなど、お子様と一緒に登降園の道が災害時にどうなるかを実際に歩きながら想像し、確認していただきたいです。そして、「必ずお迎えに行くから、幼稚園で待っていてね」と安心させてあげてください。

## 楽しいこといっぱい！子どもたちの園生活

### < 3 歳もも組 >

あんなこと、こんなこと、やってみたい！気になる！ことがたくさんあるよ

朝の登園時、開門と同時に親子で手を繋いで登園してくる姿が微笑ましいもも組の子供たち。入園後早い段階から、「今日は粘土で遊びたい。」「線路を長くつなげよう。」と、自分がやりたい遊びを見つけ、じっくりと取り組んでいます。幼稚園生活に慣れて、視野の広がりをみせています。登園が不安な友達に気付き、頭を撫でて「大丈夫だよ。」と声を掛けたり、年長組がウサギのお世話をしている姿に気付き、「何しているの？見に行ってくる！」と自分が興味のあるところに出掛けたりしています。

「幼稚園って楽しいな。」という気持ちが増えてきた子供たち。5月は、子供たちが楽しみにしている弁当給食が、いよいよ始まります。幼稚園生活がますます楽しくなるように、保育室内だけでなく、戸外でも、追いかっこや、虫探し、砂遊びなど、様々な遊びを取り入れ、元気に過ごしていきます。

### < 4 歳たんぼぼ組 >

楽しい遊びがいっぱい！外でたくさん遊びたいね。

たんぼぼ組になって3週間が過ぎました。子供たちは新しく遊べるようになった中型積み木に「これはいつから使えるの？」と興味津々。みんなで使うときの約束を確認し、遊び出しました。長い積み木を2人で運ぶことになっているので、「誰か手伝って」と声をかけると「いいよ」と友達が手伝いに来てくれる姿も見られます。家や乗り物など遊びの場作りを楽しんでいます。積み木以外にも、廊下では、学校ごっこやお店屋さんごっこなど思い思いの遊びを楽しんでいます。

5月は春から初夏のいい季節です。葉や花、虫などたくさんの自然と触れ合いながら、色々なことへ興味を広げていきます。お日様の下で、泥んこになったり、色水を作ったりとたくさん遊び、友達や先生と思い切り楽しんでいきます。

### < 5 歳ばら組 >

伝わるってうれしいね たくさん自分を出していこう！！

年長組になって1か月が経ちました。昨年度のばら組から引き継いだ係の仕事では、自分の役割を理解し意欲的に行う姿があります。「だって、ばら組だもん！」という言葉がたくさん聞こえてきます。学級では友達と誘い合って遊びを楽しんだり、学級活動を楽しみに参加したりして笑顔があふれる一方で、互いの思いがぶつかることもあります。我慢して気持ちが溢れる姿や、葛藤する姿なども見られています。子供たちの頑張りを受け止め、頑張っているところを言葉で伝え、スキンシップを取りながら関わりをつくっています。また、グループの友達と作ったこいのぼりは、どんな色やデザインがよいかそれぞれの思いを出し合い何日も時間をかけて作り上げた、みんなの思いが詰まった大作です！自分の思いを出し合えるように経験をたくさん積んで、言葉での伝え方や互いの思いを考え、解決策を一緒に考えていきます。みんなの思いや考えを出し合って、子供たちらしさを一緒に作り出していきます。